パソコン整備士検定の受験者像と合格者像

検定種別	扱うシステムの規模	受験者像	技術範囲	合格者像
整備士1級 Level	中規模ネットワークシステム ・PC max100台程度 ・ファイルサーバ、、プリント サーバ等 ・スイッチを使ったネット ワーク構築	●IT基盤エンジニアを目指す方で、サーバやネット ワークの基礎を学びたい方 ●会社のIT化を任され、導入計画の立案や導入 後の運用保守に携わっている方	 ◆クライアントサーバシステムを構成するサーバおよび関連技術 ◆ネットワーク設計、サーバ運用設計で必要な基礎技術および設計の考慮点 ◆セキュリティポリシーの策定 ◆トラブルシューティング 	 中規模ネットワークシステムのシステム要件作成、およびベンダへの提案依頼ができる。 トラブルの発生原因を分析し、再発防止策を策定できる。 ベンダーから公開される修正パッチ情報の適用を利用部門に徹底する等、セキュリティ管理を推進できる。 法令遵守のためのガイドラインを作成し、利用部門に展開できる。
Up 整備士2級 Level	小規模ネットワークシステム ・PC max20台程度 ・ファイルサーバによる ファイル共有 ・ルータ、HUBを使った ネットワーク構築	●パソコン修理/ユーザサポート業務に携わっているエンジニアの方 ●会社の情報システム部門に配属され、これから会社のIT化に携わっていくために必要なパソコンやネットワークの基礎を学びたい方 ●小学校、中学校、高等学校で情報教育やICT利活用推進に携わっている先生方 ●家庭においてパソコンのトラブルを自分で解決したり、Wi-Fiの導入やパソコンと周辺機器をネットワークで接続したい方	●パソコンの動作原理や周辺機器の構成 ●BIOSの設定 ●LAN/インターネット/メールの仕組み ●インターネットセキュリティ ●トラブルシューティング ●知的財産権、個人情報保護	●OSのインストール、構成変更ができる。 ●ルータ、HUBを使用した小規模ネットワークの 構築ができる。 ●セキュリティ対策のための各種設定を理解し、 最適な設定ができる。 ●トラブルの原因究明/対策ができる。 ●知人のサポートができる。 ●各種法令について理解できる。
型 Up 整備士3級	スタンドアロン ・PC 1台 + プリンタ ・インターネット接続	●パソコンの構造やインターネットの仕組みを学び、日常生活の中でもっとパソコンを活用しようと考えている方(小中学生、シニアの方も大丈夫) ●非IT系の学生や、非IT系の職種に就かれている方などで、自身のキャリアアップのためにITの基礎を学びたい方	●パソコンのハード構成●OSの基礎知識●インターネットへの接続方法●ウィルスの予防/駆除策●トラブル対応	 ●ハード/ソフトの関連用語の意味を理解できる。 ●市販アプリケーションソフトのインストールができる。 ●インターネットへの接続設定ができる。 ●セキュリティ対策の重要性を理解し、基本的な予防処置ができる。 ●トラブル時にサポートセンタや周りの有識者に現象を伝え、指示に従って対処できる。 ●家庭や職場で安心してパソコンを使うことができる。